

国鉄改革完遂！
当たり前の労働運動
を前進させよう！

J R
東海労

静岡

J R東海労働組合静岡地方本部
静岡市葵区黒金町 68
NTT 054-284-3608
FAX 054-283-6365
発行責任者 山本繁明
2014年7月23日 No. 2

リニアは、要らない！！

7月21日、静岡労政会館において、『リニア新幹線沿線ネットワーク全国交流集会』が開催され、静岡地本は7名の組合員と3名のOBで参加しました。主催者挨拶の後、ネットワーク各地（東京・神奈川・相模原・山梨・大鹿村・飯田・東濃・愛知・静岡）からの活動報告を受け、今後の具体的な運動について活発な討論会が行われました。午後からは、『南アルプスとリニア講演会』が開催され、静岡大学名誉教授の佐藤博明氏から〔南アルプスとリニア残土の分析〕について特別報告があり、「リニアの工事により、南アルプスの自然（水・山林・土・動植物・景観）が破壊される。せっかくユネスコエコパークに登録されたのに、残念でならない。今こそ、計画の是非を問う国民の議論が必要だ」と、話されました。

続いて、福島大学教授の柴崎直明氏（日本科学者会議福島第一原発汚染水プロジェクトチーム代表）から基調講演〔大井川の水と地下水の影響〕があり、J R東海が公表しているデータが古いものであり、しかも雑である事をパソコン映像画面で解りやすく説明し、「J R東海が示している地下水や水資源に及ぼす科学的根拠が極めて乏しい。十分な調査やデータの蓄積が必要だ。環境影響評価として不十分であり、希望的な予測である。そもそも、リニア新幹線は本当に必要なのかどうか？疑問だ」と指摘しました。

私達J R東海労静岡地本は市民グループと連帯し、これからもJ R東海で働く労働者の立場から「労働条件の切り下げに直結し、環境破壊、労働者・沿線住民に犠牲を強い、ペイしないリニア反対！」を強く訴えていきます。

国交省はリニアの工事を認めるな！！